

みなとみらい線車両留置場計画に関する 説 明 会

平成30年10月27日(土)18時
神奈川近代文学館 2F ホール

横浜高速鉄道株式会社

1

本日の内容

- 1 車両留置場計画
- 2 地質調査結果
- 3 今後の予定

2

本日の内容

- 1 車両留置場計画
- 2 地質調査結果
- 3 今後の予定

3

1 車両留置場計画

車両留置場計画

- ・ 現在、東急電鉄（株）の元住吉車庫の一部を借地し、車両を留置している
- ・ 借地期限が平成31年1月までとなっている。



自社線の車両を留め置く車両留置場を
自社線（みなとみらい線）に計画

4

1 車両留置場計画

現在までの経緯

■ 2017年11月 地元説明会

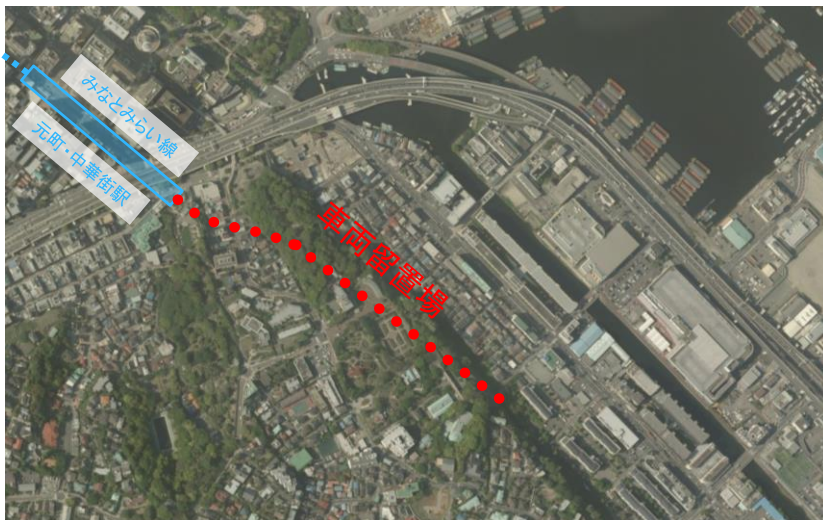
⇒ 各種調査開始に伴う説明会
(地質、動植物、環境 等)

■ 2018年02月 調査開始

5

1 車両留置場計画

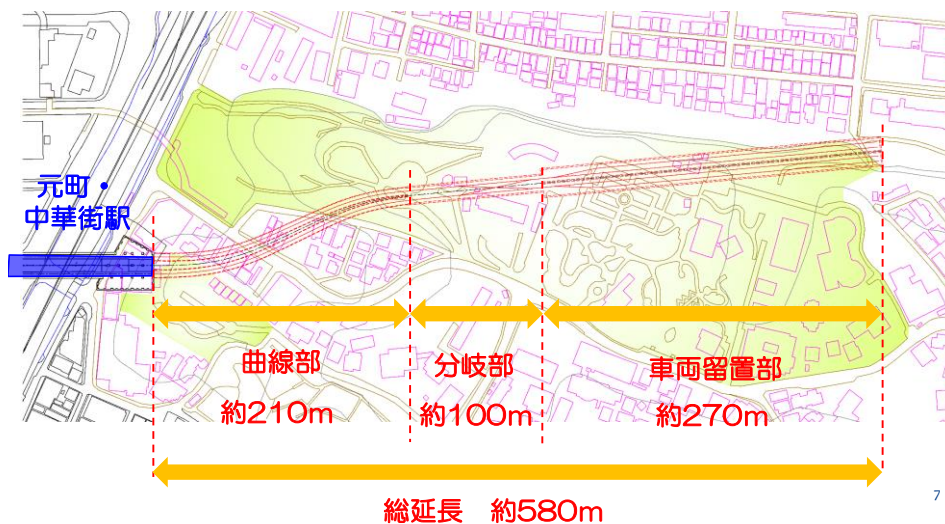
計画箇所



6

1 車両留置場計画

<平面図>

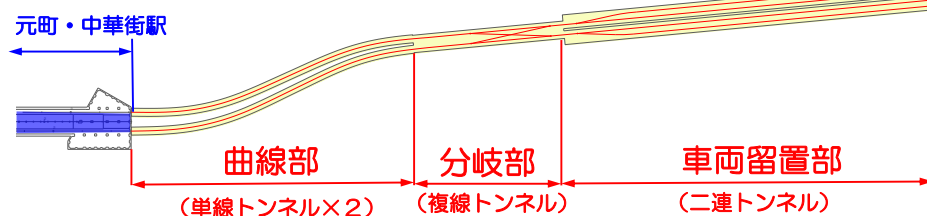


7

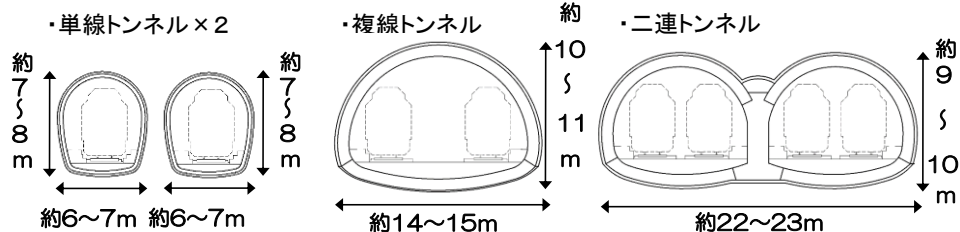
2 車両留置場計画

<配線計画>

車両留置場イメージ



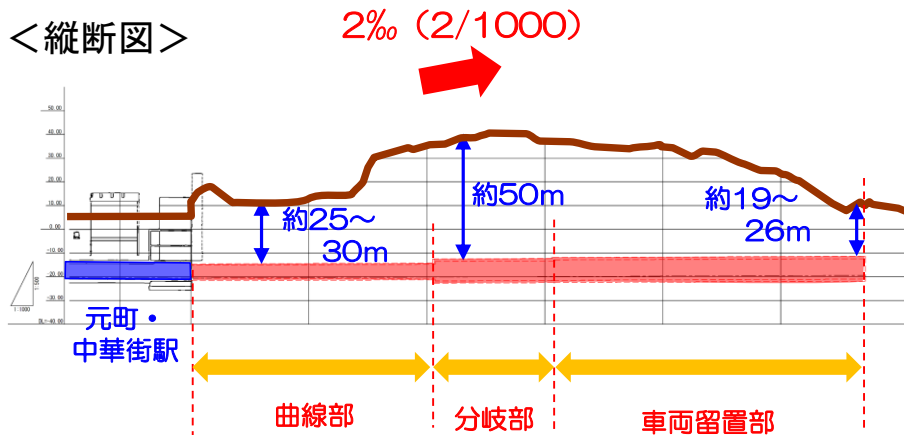
<トンネルイメージ>



※本図は現段階のイメージであり今後の検討により変更することがあります。

8

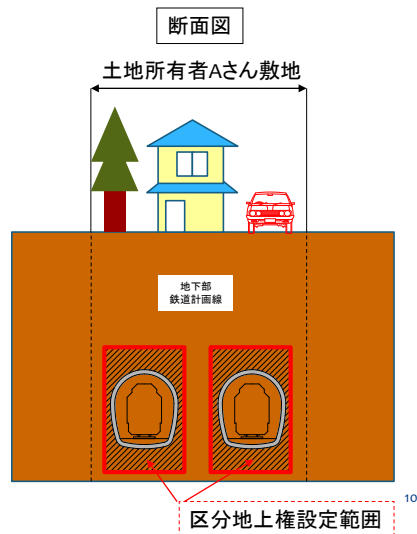
1 車両留置場計画



9

区分地上権を設定する範囲の考え方について

- 使用範囲を定め、その部分を使用する権利設定をさせていただきます。
⇒ 区分地上権設定といいます。



10

本日の内容

- 1 車両留置場計画
- 2 地質調査結果
- 3 今後の予定

11

2 地質調査結果

●調査日時

2018年02月～08月

●調査の目的

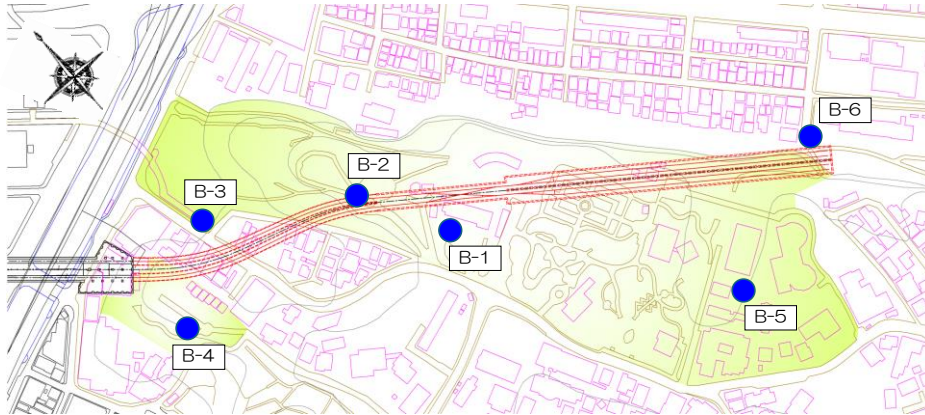
トンネル計画箇所周辺の
地盤構成・地盤強度・地下水位状況
を把握するため、下記に示す調査を実施

●調査項目

ボーリング調査、各種試験、地下水観測¹²

2 地質調査結果「ボーリング調査」

B-1～B-6の位置でボーリング調査を実施。



ボーリング実施位置図

● : ボーリング調査地点

13

2 地質調査結果

調査状況

- ① ボーリング機材の設置・掘削
- ② 採取した地質試料
- ③ 水位観測孔の設置・観測



↑ 採取されたボーリングコア(泥岩)

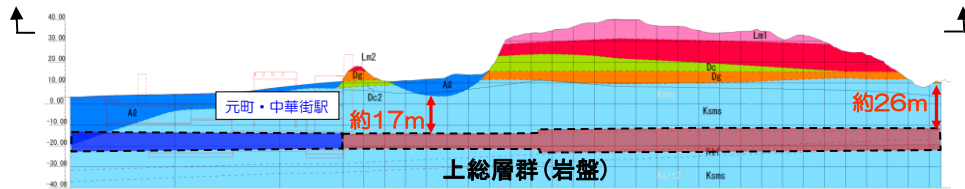


* 現在観測中

14

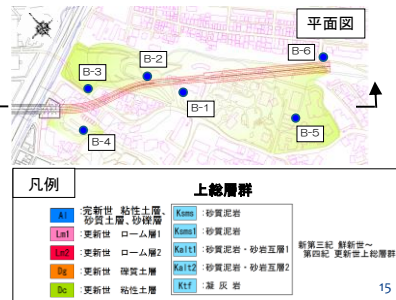
2 地質調査結果 縦断図

トンネル計画位置には岩盤(上総層群)が分布。



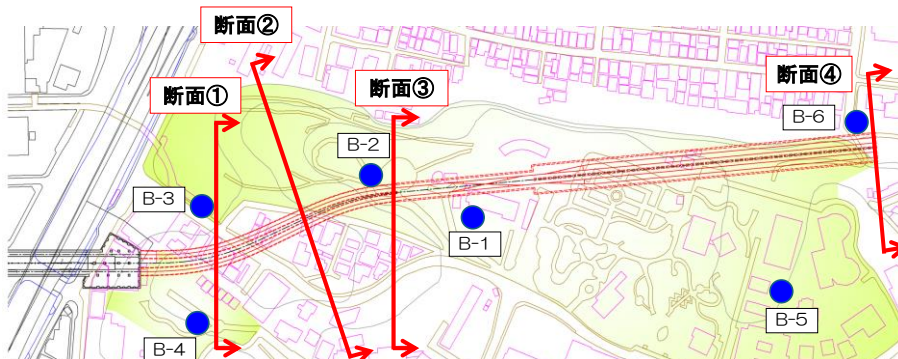
まとめ

- ・トンネル計画位置は岩盤内
- ・トンネル上端～岩盤層上端は約17m～26mで十分な厚さ
- ・岩盤は泥岩・砂岩であり堅固

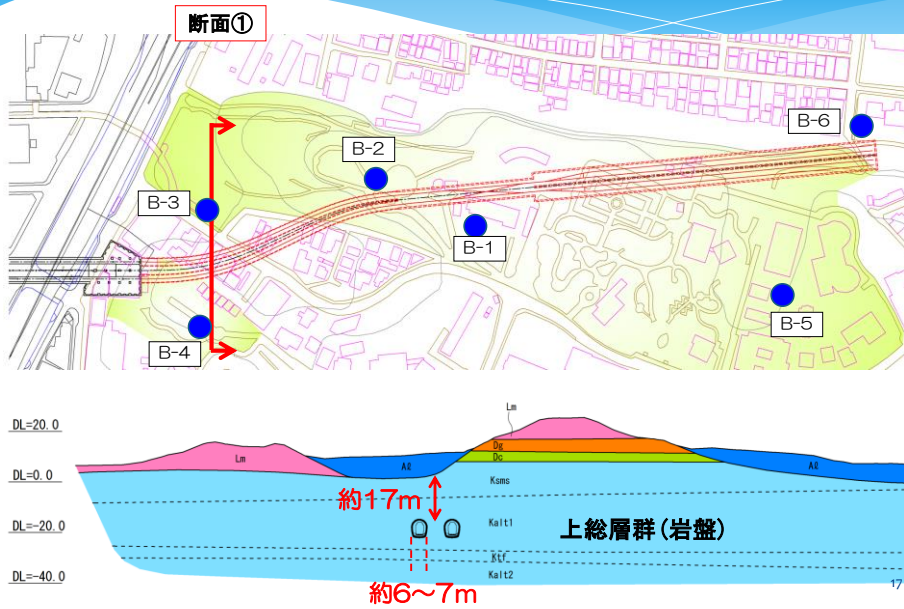


2 地質調査結果 横断図

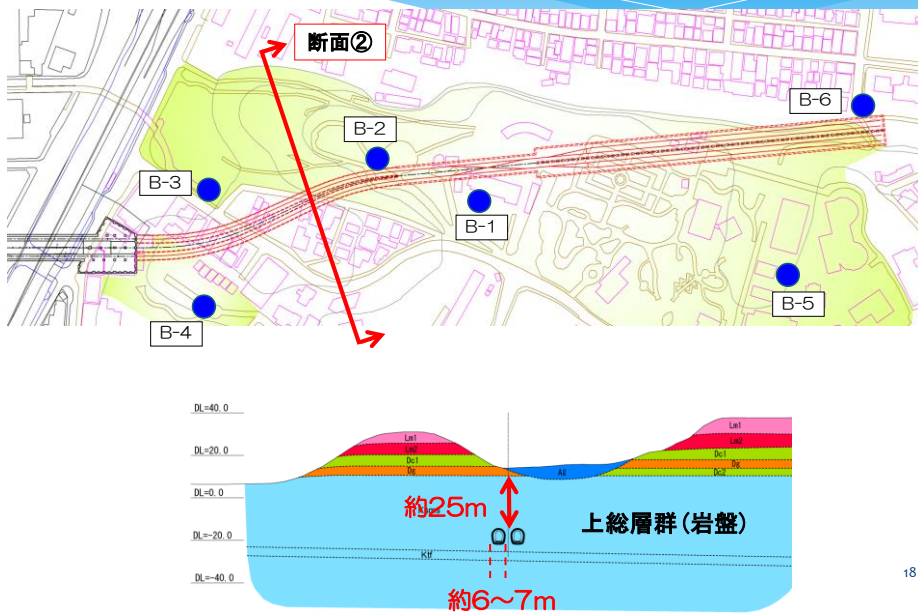
各断面の地質調査結果を以降に示す



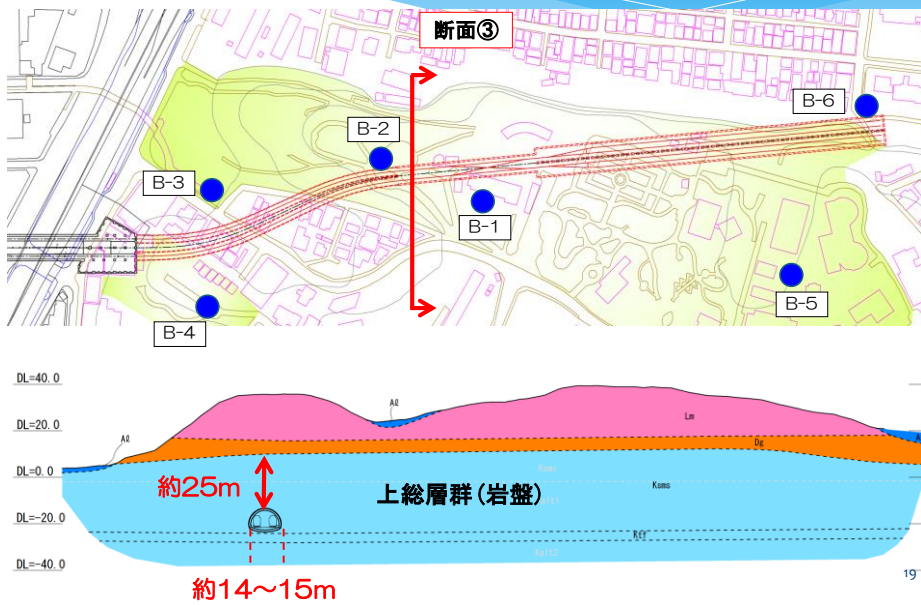
2 地質調査結果 断面①



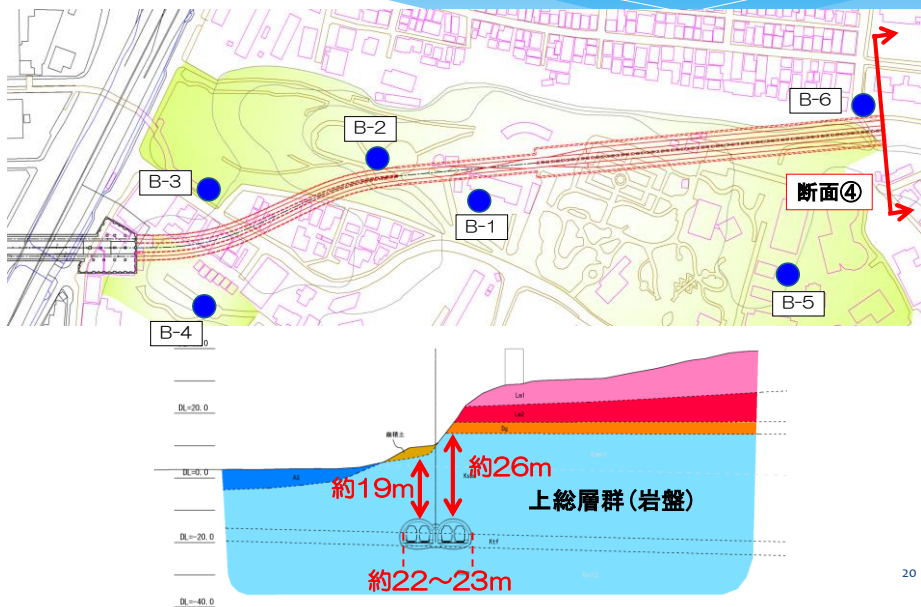
2 地質調査結果 断面②



2 地質調査結果 断面③



2 地質調査結果 断面④



本日の内容

- 1 車両留置場計画
- 2 地質調査結果
- 3 今後の予定

21

3 その他

・測量

地形を把握する目的で測量を行います。



22

3 今後の予定

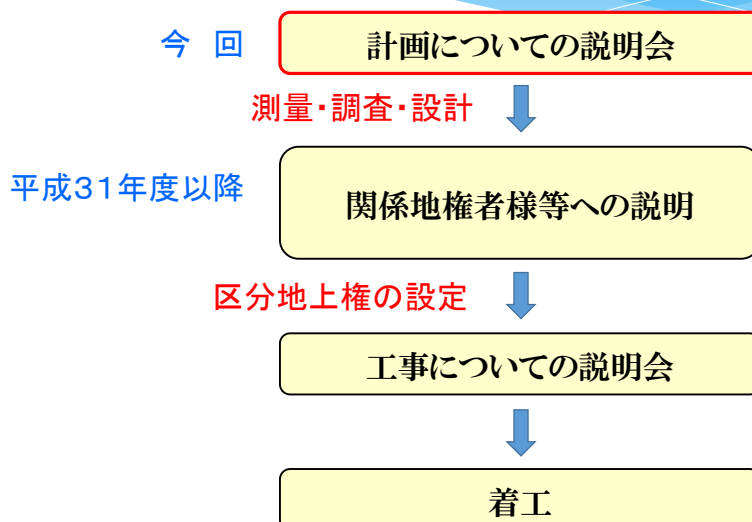


・ 宅地内での測量について

→ 地形を把握するために宅地内（庭先）に入らせていただく場合があります。
その際は**事前にご連絡をさせていただきます。**
ご協力のほど、よろしくお願いします。

23

3 今後の予定



24

3 その他

横浜高速鉄道株式会社

プロジェクト推進室 谷畑、高石、本間

電話 045-319-4056

(平日 9:00~17:30)